

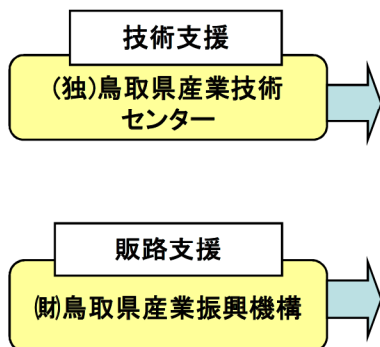
地域	鳥取県鳥取市	認定日	平成24年2月3日	6-23-57
事業分類	製造(金属・同製品)	テーマ分類	基盤技術	

事業名:アルミ高機能部品の生産効率向上のための新たな生産方式の事業化

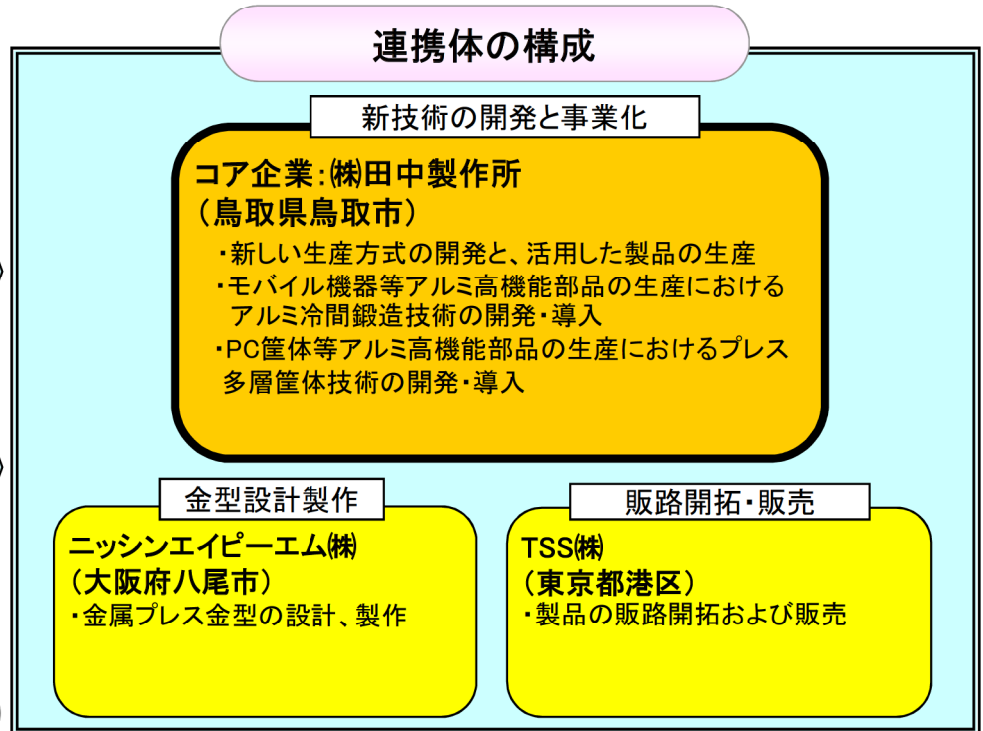
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は当社が開発した、アルミ冷間鍛造技術およびプレス多層筐体技術により生産性向上と低コスト化を実現し、スマートフォン・タブレット・PC・デジカメなどの筐体分野で製品化するものである。
- ・アルミ冷間鍛造技術は、従来のダイキャストや押出成型に必要であった切削加工の工程を省くとともに、その品質は従来品と同等以上であり、生産性向上とコスト低減を実現することができる。
- ・プレス多層筐体技術は、従来機械加工で行われている筐体部品製造を、複数のプレス部品を接着接合することで、従来品と同等な品質を確保しつつ、生産性向上と低コスト化を実現するもの。
また、各層の材料を自由に組み合わせることにより、そのデザインおよび機能の向上が可能となる。
- ・より軽量で高強度な部材を低コストで求める国内外のモバイル機器の分野等に、本技術を用いた製品を提供し事業化を図る。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
 - ②設備投資減税
 - ③特許料の減免
 - ④低利融資
- 等

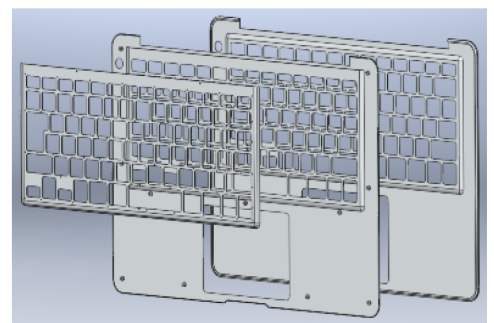


田中製作所プレス機



イメージ図

高強度アルミ冷間鍛造品



プレス多層筐体品

連携のきっかけ、特徴

- ・携帯スマートフォン市場に要求される、生産効率改善とコスト低減に対応するため、(株)田中製作所は戦略的基盤技術高度化支援事業を通じ、プレス技術を活用したアルミ素材による携帯電話用フレームを開発。この技術は国内メーカーのスマートフォンのサイドフレーム部品として採択された。
- ・さらに、戦略的基盤技術高度化支援事業にて開発したプレス多層筐体技術を用いてスマートフォン・PC筐体等への商品化を提案する。
- ・ニッシンエイピーエム(株)は、上記の新技术開発において高精度鍛造プレス金型の製作を通じて関わったパートナーである。
- ・TSS(株)は国内外セットメーカーへの販路開拓と技術営業を担当する。
- ・3社は、各種展示会及び営業プレゼンを通じ、高強度アルミ冷間鍛技術、プレス多層筐体技術により生産された製品のさらなる商品化を図り、国内外への販路拡大を目指す。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社田中製作所 代表取締役 田中 博文	
所在地	鳥取県鳥取市気高町宝木1562番地132	
創業	昭和40年7月	
資本金・従業員数	3,400万円	150名
業種	電気機械器具製造業	
T E L	0857-82-3355	
F A X	0857-82-1006	
ホームページ	http://www.heart-tanaka.co.jp	
e - m a i l	info@heart-tanaka.co.jp	

PR等その他の情報

- ・モバイルPC、タブレット端末、スマートフォン、デジカメ等の筐体製造メーカーを市場ターゲットとしております。
- ・コア企業は、2007年中小企業庁が選定する「明日の日本を支える 元気なモノ作り中小企業300社」に選ばれました。
- ・また2009年にも、コア企業の技術開発チームが「薄板難加工ステンレス材の製品精度改善工法の開発」にて経済産業省の「第3回ものづくり日本大賞 優秀賞」を受賞しました。